

2020年工場立地動向調査結果(速報)について

1 概要

工場立地動向調査は、経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積 1,000 m²以上)の取得(借地を含む)状況等を調査しているものです。

2020年(1月～12月期)の調査結果(速報値)によると、三重県における企業の工場用地の取得(1,000 m²以上)は、件数 28 件(全国 8 位)、面積 36.7ha(全国 10 位)となりました。

前年比で、全国計では件数が 197 件の減(19.3%減)、面積が 142.7ha の減(11.1%減)となり、本県においては件数が同数、面積が 20ha の減(35.3%減)となりました。

2020年工場立地動向調査における立地件数・立地面積

	立地件数 (件)			立地面積 (ha)		
	2019年	2020年	対前年比 (増減率)	2019年	2020年	対前年比 (増減率)
三重県	28	28	0	56.7	36.7	△ 20
	11位	8位	±0	7位	10位	(△35.3%)
全国	1,023	826	△ 197 (△19.3%)	1,290.6	1,147.9	△ 143 (△11.1%)

(下段の数字は全国順位、立地面積は小数点第2位を四捨五入)

(工場立地動向調査について)

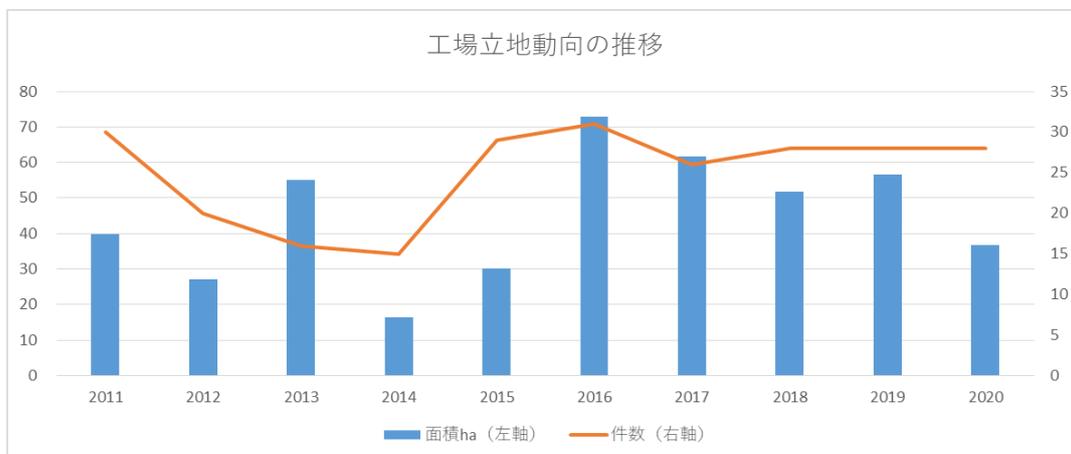
本調査は、経済産業省が工場立地法第2条に基づき、暦年ごとに企業の工場用地等(敷地面積 1,000 m²以上)の取得(借地を含む)状況等を調査し、とりまとめたものです。

なお、以下のようなケースは調査の対象外となります。

- 1 1,000m²未満の用地取得企業
- 2 既存企業の敷地内への増設(土地の取得を伴わない工場の建設及び増設)
- 3 物流業、テストコース等(製造業、電気・ガス・熱供給業以外の建設、増設)
- 4 電気業のうち、水力発電、地熱発電、太陽光発電施設
(太陽光発電施設については2015年より調査対象外となりました。)

2 今回の立地動向の分析

(1) 三重県の工場立地動向の推移（2011年～2020年）



	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
面積ha(左軸)	40	27	55	16	30	73	62	52	57	37
件数(右軸)	30	20	16	15	29	31	26	28	28	28

※電気業のうち、太陽光発電施設については2015年より調査対象外となりました。

(2) 新設・増設の件数

	総数		内訳							
			新設						増設	
			小計		県外本社企業		県内本社企業			
			件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
2019年	28	56.7	19	37.2	10	24.2	9	12.9	9	19.5
2020年	28	36.7	21	25.2	12	11.7	9	13.5	7	11.5

※立地面積の数値処理について、小数点第2位を四捨五入して立地面積をhaで表記しているため、合計が内訳と一致しない場合があります。

(3) 地域別立地動向

件数	総計	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
2019年	28	17	4	2	4	1
2020年	28	13	9	3	3	0

(注1) 県内地域別の市町区分について

【北勢地域:10市町】桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、四日市市、菰野町、朝日町、川越町、鈴鹿市、亀山市

【中南勢地域:6市町】津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町

【伊勢・志摩地域:6市町】伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町

【伊賀地域:2市】伊賀市、名張市

【東紀州地域:5市町】尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町